

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大仙西町団地5棟ほか2棟建替住宅	階数	地上8F
建設地	堺市堺区大仙西町1丁6番2の一部	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防	平均居住人員	342 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2021年5月26日
敷地面積	8,676 m ²	作成者	村田 六花
建築面積	1,805 m ²	確認日	2021年5月31日
延床面積	9,873 m ²	確認者	岩本 磨生



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.1

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項	
総合	建物の長寿命化や更新性、メンテナンス性に配慮した計画としている。
その他	照明器具は外灯も含め、長寿命のLEDを採用している。
Q1 室内環境	内装材は規制対象外、又は、F☆☆☆☆の建材を使用し、シックハウスに配慮している。
Q2 サービス性能	住棟内外および住戸内はバリアフリーとし、高齢者等へ配慮している。
Q3 室外環境(敷地内)	緑地をできる限り多く確保している。歩車分地に配慮した配置計画を行い、敷地内の安全に配慮している。
LR1 エネルギー	太陽光発電設備(5.83kw+5.83kw+5.83kw)を採用し、使用電力量の低減に配慮している。給湯器は潜熱回収型給湯器を採用している。
LR2 資源・マテリアル	内装パネル工法の採用により、躯体と仕上げ材が容易に分別可能としている。
LR3 敷地外環境	住棟を出来る限りセットバックすることで、周辺環境への圧迫感を軽減するように配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	大仙西町団地5棟ほか2棟建替住宅建設工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市堺区大仙西町1丁6番2の一部、6番5の一部	1.7	A
	主用途/延床面積	集合住宅 / 9,872.65 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	5	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●
エネルギー削減	5	● ● ● ● ●
建物の断熱性	4	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	4.7	5	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	2	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値		3.0
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値		2.0
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	5.0	5	
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点	
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	4.0	4	
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点	
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	3.0	3	
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値		3.0
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値		3.0
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値		3.0
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0	○	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
太陽光発電設備	
特に配慮した事項	
特になし。	